

アジアサイエンスキャンプ 2025 参加者募集

■概要

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）は、2025 年 7 月 31 日から 8 月 6 日にタイで開催される第 15 回アジアサイエンスキャンプに派遣する物理、化学、生物学、数学分野の科学に興味を持つ、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、大学校の生徒または学生（高校 2 年～大学 2 年相当）を募集します。

■アジアサイエンスキャンプとは

アジアサイエンスキャンプ(ASC)は、ノーベル賞学者や世界のトップレベルの研究者による講演、講演者がリードするディスカッションセッションなどにより、アジアからの参加生徒・学生が直接科学の面白さを体験し、また生徒・学生同士の交流を深める場です。2005 年のリンダウ会議の際、小柴昌俊博士（2002 年ノーベル物理学賞受賞者）と Yuan T. Lee 博士（1986 年ノーベル化学賞受賞者）の間に、アジアの若者のためにトップレベルの学者と若い生徒・学生の交流プログラムを始めたいと発案されました。これまで、台湾・台北(2007 年)、インドネシア・バリ(2008 年)、日本・つくば(2009 年)、インド・ムンバイ（2010 年）、韓国・テジョン（2011 年）、イスラエル・エルサレム（2012 年）、日本・つくば(2013 年）、シンガポール（2014 年）、タイ・パトゥムターニー（2015 年）、インド・バンガロール（2016 年）、マレーシア・カンパー（2017 年）、インドネシア・マナド（2018 年）、中国・汕頭（2019 年）、韓国・テジョン（2022 年・オンライン）で開催されています。

■アジアサイエンスキャンプ 2025 (Asian Science Camp 2025)

第 15 回のアジアサイエンスキャンプは 2025 年 7 月 31 日から 8 月 6 日までタイ・ナコーンラーチャシーマーで開催されます。プログラムはすべて他国の生徒・学生とともに英語で学びます。JST は日本からの派遣の事務局として、アジアサイエンスキャンプ 2025 への日本からの参加者の募集と選抜、タイの組織委員会への参加登録を行います。世界のトップレベルの科学者から講義を受けて、アジア各国の仲間たちと出会うことができるチャンスです。参加を希望される方は、下記の募集要項にしたがって奮ってご応募ください。

☆アジアサイエンスキャンプ 2025（タイ）ホームページ

<https://asc2025.sut.ac.th/>

講師やプログラムの内容は、開催国より随時発表されます。

■アジアサイエンスキャンプ 2025 参加者募集要項

アジアサイエンスキャンプ 2025 に日本派遣団として参加する派遣員を、次の通り募集します。

※本募集は令和 7 年度政府予算の成立を前提としています。また予算の成立状況の他、開催国の事情等により、実施スケジュールや内容の変更・日本からの派遣中止が生じる場合があることを予めご了承ください。

派遣期間

2025 年 7 月 30 日（水）～8 月 7 日（木）（予定）

※ 上記はキャンプの開催期間（2025 年 7 月 31 日～8 月 6 日）に加え、日本出発前の集合、渡航、および帰国後の解散の時間が含まれます。また交通手配等により、派遣期間が変更される場合があります。

募集人員

派遣員 計 20 名

※ 高校生の派遣員を主として募集し、大学生を若干名募集します。

応募資格

次の「参加条件」および「応募条件」について、すべてを満たすこと。

[参加条件]

- (1) ASC2025 開始時点で、日本国内における次の学校・学年に在籍し、かつ年齢が 16 歳から 21 歳である者
i. 高等学校（2～3 年生）、ii. 中等教育学校（後期課程 5 年生以上）、iii. 高等専門学校（2～5 年生）、iv. 大学または大学校（2 年生以下）
- (2) 自然科学（物理、化学、生物学）または数学に高い意欲と秀でた能力を有し、英語による議論、講演など全日程に参加できる者。（※）
- (3) 日本派遣団の一員として相応しい行動が取れる者。

※ASC のプログラムはすべて英語で行われるため、CEFR（注）で B1 ランク（英検 2 級程度）以上の英語力を持つことが推奨されます。

注）CEFR：Common European Framework of Reference for Languages の略称。語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格として、欧米で幅広く導入されつつある

[応募条件]

- ①未成年者は、ASC2025 への参加に関して保護者の同意が得られており、参加が決定した際に、本人および保護者より参加に関する同意書の提出が可能であること。18 歳以上の応募者は、参加が決定した際に、参加に関する同意書を本人より提出できること。
- ②有効期限満了日が【2026 年 2 月 7 日以降】のパスポートを所持していること。パスポートを所持していない場合または有効期限が不足する場合は、採択通知の受領後 10 日以内に旅券番号ほか必要情報の提出ができるよう、パスポート取得または更新の手続きができること。（期限までに要件をみたすパスポートを取得できない場合、派遣の資格を失う場合があります。）

※アジア諸国では、入国にあたりパスポート残存有効期間に条件を設けている国があることから、本事業における選考は必要に応じパスポートの有効期限を考慮することとし、アジアサイエンスキャンプ 2025 募集では、派遣期間の終了予定日にパスポートの有効期限が 6 カ月以上残っていることを採択の要件とします。

※採択通知は6月上旬に送付予定です。パスポートの発行や更新手続を必要とする場合は、極力、応募と平行して手続を進めるようご協力ください。なお採択結果に関わらず、パスポートの取得または更新費用は、自己負担でご対応ください。

提出書類

※ 全ての提出書類および課題は、原則電子データによる提出となります。対応が難しい場合はアジアサイエンスキャンプ参加事務局までご相談ください。

(1) 【必須】アジアサイエンスキャンプ 2025 参加申込書

応募手順 (p7) の手続きに従い様式をダウンロードしてください。

(2) 【必須】成績証明書

※ 現在所属する学校の成績証明書または通知簿の写し。

(大学1年生の場合は、前所属の学校卒業時のもの)

※ 日本語または英語で記載しているもの。

※ 評価基準が5や10段階評価等以外で不明確な場合は、評価基準を併せてご提出ください。

(3) 【必須】推薦書 (A4 用紙 2 ページ以内、様式自由、日本語または英語で記載)

① 担任・指導教員等 (英語の能力や科学に対する興味・意欲について)

- 現在所属する学校または高校時代の担任、あるいは指導教員による推薦書。
- 推薦書には、1) 英語の能力 (読み書き、英会話及び総合評価)、2) 科学に対する興味、3) ASC プログラムに参加する意欲、の三つの観点から記述してもらってください。

② 学外活動の指導者・関係者 (学外活動における積極性や活動実績について)

- 現在または高校時代の学外活動 (ボランティア活動、地域活動、科学コンテスト出場等の他、生徒会活動・部活動など課外活動も構いません) の指導者・関係者 (活動の先輩、OB・OG 等でも構いません) による推薦書。
- 推薦書には、1) 活動における積極性・協調性、2) 取組の実績、3) ASC プログラムに参加する意欲、の三つの観点から記述してもらってください。

※ 家族による推薦、自己推薦は不可。

※ ②学外活動の指導者等が、①の担任・指導教員等と同一の場合は、お手数ですが①②の別個に推薦書を得てください。ただし、応募書類としての推薦書は、指導者からの評価と共に、応募者が、多方面と信頼関係を構築できていることを確認するため求めています。可能なかぎり、別個の関係者より取得してください。

※ 課題活動に参加されていない場合、推薦書は①のみご提出ください。

(4) 【必須】英語関連の証明書

英検、TOEIC、TOEFL、IELTS、BULATS 等の証明書の写しを添付。

※ 本募集への応募は、CEFR で B1 ランク (英検 2 級程度) 以上の英語力を持つことが推奨されます。

※ 各資格・検定試験と CEFR の対応は、各資格・検定試験の実施団体がホームページ等で公開しています。不明な場合はアジアサイエンスキャンプ事務局までお問い合わせください。

提出課題

(A) 過去の講義動画の視聴による課題

応募者は、過去 ASC で行われた以下の講義（以下、「ASC 講義」といいます）を全編視聴し、課題①および課題②を提出して下さい。

【講義動画】

【講義動画】	(ASC2015) Prof. Yuan Tseh Lee （1986 年ノーベル化学賞） 「Sustainable Transformation of Human Society」
--------	--

※ 動画はインターネットで公開されています。URL 等の詳細情報は、応募手順（p7）の手続きに従い確認してください。

課題	規定・文字数
<u>課題①（日本語）「視聴した ASC 講義の要旨」</u> ● 視聴した ASC 講義動画の対象箇所について、内容を日本語で要約して下さい。 対象箇所は、応募手順（p7）の手続きに従い確認してください。 ● 要約にあたり、応募者の意見・感想は含めないで下さい	【用紙サイズ】 A4 サイズ（縦） 【文字数】 <u>本文 700 字以上 850 字以内（厳守）</u> ※冒頭に課題番号・表題・氏名を記載（文字数には算入しません）
<u>課題②（英語）「講師への質問とその理由」</u> ● 講義後のディスカッションを想定し、聞いてみたい質問一つ英文で記載して下さい。 またその質問をしたいと考えた理由を英文で記載して下さい。 ● 質問は、全編を通した視聴に基づくものとして下さい。	【用紙サイズ】 A4 サイズ（縦） 【文字数】 質問及び理由をあわせ 200 語程度。 ※冒頭に課題番号・表題・氏名を記載 ※質問と理由の間は、空行を入れて下さい

(B) 作文課題

課題	規定・文字数
<u>課題③（英語）「これまでの科学の取り組み」</u> ● これまで自分自身の興味から行った科学分野（物理、化学、生物学、数学）の取り組みを紹介し、取り組みを通して得た、人に伝えたい面白さを英文で記述してください。	【用紙サイズ】 A4 サイズ（縦） 【文字数】 400 語程度 ※冒頭に課題番号・表題・氏名を記載
<u>課題④（日本語）「将来の取り組み」</u> ● 2015 年 9 月の国連サミットで持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）が採択され、日本においても様々な活動がなされ、現在広く認知されています。 ● 一方で、大規模な自然災害や感染症の世界的流行をはじめとした、新たな世界的課題が現れることに伴い、現在社会を取り巻く環境も大きく変化しています。 ● 応募者は、上記を踏まえ、下記の URL を参考とし、SDGs17 目標の中から、達成に興味のある目標または将来希望する進路に関係が深い目標の一つを選んで下さい。 ● そして、選んだ目標について、解決に向け取り組みたい研究テーマ・新技術・活動等とその理由を自分のこれまでの体験等を交えて記述して下さい。	【用紙サイズ】 A4 サイズ（縦） 【文字数】 850 文字程度 ※冒頭に、課題番号・表題・氏名、および選択した SDGs 目標を記載。

<<持続可能な開発目標(SDGs) への科学技術イノベーションの貢献 (JST web サイト) >>

<https://www.jst.go.jp/sdgs/index.html>

応募手順

(1) 応募受付

- ①応募希望者は、以下の URL からアジアサイエンスキャンプ 2025 参加者募集ページへ移動し、「アジアサイエンスキャンプ 2025 応募受付フォーム」へ必要事項を入力の上、受付登録を完了してください。

<JST アジアサイエンスキャンプ 参加者受付 web サイト>
<https://www.jst.go.jp/cpse/risushien/asc/index.html>

- ②登録完了後、記載したメールアドレスへ応募書類等に関する案内をご連絡いたします。
- ③応募書類一式には、各様式の外、応募時の注意事項、提出課題の詳細情報等が掲載されています。内容を十分に確認の上、応募書類を作成し提出してください。

(2) 応募書類の提出

下記の締切までに、応募書類(提出書類および提出課題)を JST が指定する URL へアップロードしてください。事務局は、応募書類受領後に応募者へ受領連絡のメールを送信します。受領連絡メールの受信をもって、応募手続きは完了です。

※提出方法の詳細は、応募書類一式に含まれる応募時の注意事項を参照してください。通常と異なる提出方法を希望する場合、アジアサイエンスキャンプ参加事務局へご相談ください。

※応募書類に不備や不明点がある場合、事務局から問い合わせの連絡をする場合があります。事務局からのメールが受信できるよう、迷惑メール対策設定等については自己責任でご対応ください。

応募受付期間

【応募受付フォームの受付期間】 2025 年 4 月 1 日（火）～ 4 月 24 日（木）

【応募書類提出締切】 2025 年 4 月 29 日（火）厳守

※応募受付フォームは準備が完了次第、公開いたします。

※締切後の応募書類は受理できませんので、余裕をもって提出してください。

※受領連絡メールが届かない場合、応募手続きが完了していない可能性があります。4 月 30 日（水）12:00 までに受領連絡メールを受信していない場合は、4 月 30 日（水）15:00 までに事務局へメールもしくは電話にてご連絡ください。

選考

- ・ 応募書類を厳正に審査し、参加者を決定します。選考結果は、6 月上旬に通知予定です。
- ・ 選考過程で事務局より問い合わせをする場合がありますので、応募書類には必ず連絡が付く電話番号と、応募者本人が使用するメールアドレスを記載してください。
電話および電子メールにより本人と連絡がつかない場合、参加決定が取り消される場合がありますのでご注意ください。

参加費用

無料

※ 開催国到着後の参加者の滞在に係わる費用（宿泊、食事、交通費）は、開催国の組織委員会が負担します。ただし、滞在中のクリーニング代など個人的費用が必要な場合は、参加者にご負担いただきます。

※ 参加者の最寄り拠点駅（鉄道または空港）から開催国までの交通費を JST が負担します。ただし、自宅から最寄り拠点駅までの移動交通費（バス等）は、参加者にご負担いただきます。

※ 渡航に関わる海外旅行傷害保険は JST で加入手配いたします。

個人情報の取扱いについて

ご提供いただいた個人情報は、国立研究開発法人科学技術振興機構（以下「JST という」）における「個人情報保護規則」に基づき、次のように取り扱います。ご応募される方は、以下に記載された内容について同意された上、ご応募くださいますようお願い致します。

- ・ JST に提供された個人情報は、JST が適正に管理の上、以下の目的で利用します。
 - ✓ ASC2025 の選考、運営に関連する各種のご案内
 - ✓ 今後の事業運営のための申込者の実数・分布等の分析
 - ✓ 成果把握、事業改善のためのアンケートの実施
- ・ 個人情報の提供は任意ではありますが、必要な情報が提供されない場合は事業の実施・参加に支障が生じる可能性がありますので、ご了承ください。
- ・ 提供された個人情報に関して、提供者本人（本人が未成年の場合は保護者を含む）から開示請求があった場合、また、開示の結果、訂正、削除等の請求があった場合は、速やかに対応します。
- ・ 応募書類の返却はいたしません。アジアサイエンスキャンプが終了して一定期間経過後、廃棄いたします。
- ・ ASC の参加者における、その後のキャリアパスの調査を目的に、一定期間後に進路調査アンケートを実施することがあります。

その他

- ・ 開催国の出入国は日本派遣団としてまとまって行動します。
- ・ 期間中は、現地事務局ならびに引率者の指示にしたがって行動してください。
- ・ 派遣終了後、報告書の作成にご協力いただきます。

参考情報

アジアサイエンスキャンプ 2019 派遣報告書

https://www.jst.go.jp/cpse/risushien/asc/pdf/report_asc2019.pdf

問い合わせ先

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）理数学習推進部（才能育成グループ）

アジアサイエンスキャンプ参加事務局

電話：048-226-5665 FAX：048-226-5684 Email：intlcamp@jst.go.jp